

第 4 回例会 シニア研修会

開催日 2025 年 10 月 10 日 (金)

開催場所 札幌 G C 輪厚コース

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則

2024年度(財)日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。

2. 使用クラブの規格

『ゴルフ規則 4.1a 適合クラブ』を適用する。

3. 使用球の規格

『ゴルフ規則 4.2a 適合球』を適用する。

4. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則 5.5 ホールとホールの間での練習禁止』は次のように修正する。

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。(違反の罰:2打)

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭にて標示する。
2. イエローペナリティエリアの境界は黄杭にて標示する。レッドペナリティエリアの境界は赤杭にて標示する。
3. 修理地は青杭又は白線にて標示する。
4. 11 番、13 番ホールのペナルティーエリアの中に球がある場合(見つからない球がそのエリア内に止まった事が分かっている、または事実上確実である場合を含む)、プレーヤーは次の事ができる:
【規則 17・1】に基づいて救済を受ける。または追加の選択肢として、元の球か別の球をプレー中のホールにある黄色の球体から 1 クラブレングスの範囲とするドロップゾーンにドロップすることによって救済を受ける。このドロップゾーンは【規則 14・3】に基づく救済エリアである。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰:【規則 14・7a】に基づく一般の罰。
5. 上記以外はすべてJ.G.A競技ルールによる。

注 意 事 項

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、競技用カード交付場所付近に掲示して告示する。
2. パー3のホールに限り、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組のプレーヤー全員がティーイングエリアまで来ている場合、パッティンググリーン上にある球の位置をマークして全て拾い上げ、後続組プレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続の組にティーイングエリアからプレーさせること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないよう注意すること。